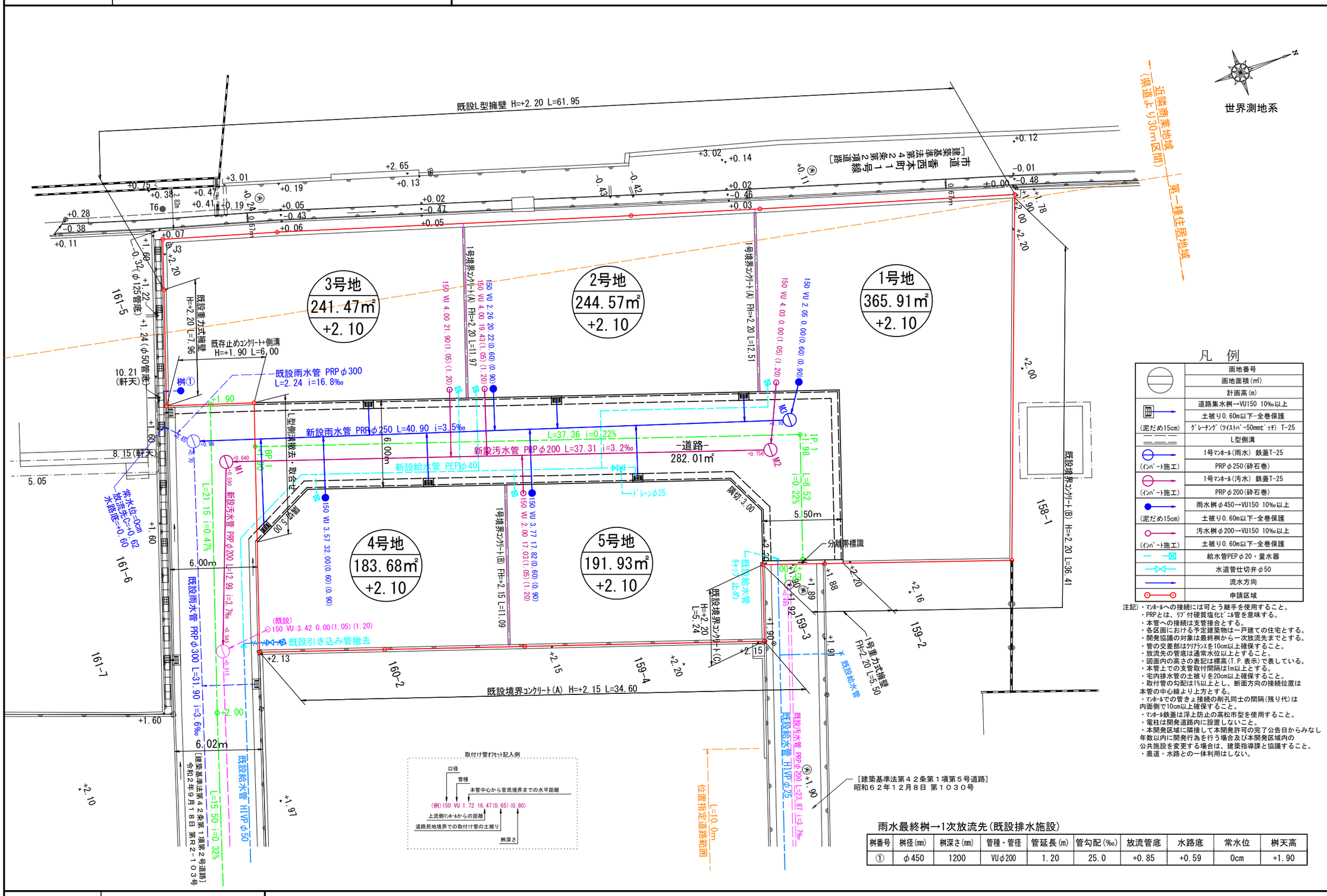
土地の所在	高松市香西本町159番1

土　地　利　用　計　画　図



凡例

	画地番号
	画地面積(㎡)
	計画高(m)
	道路集水桝→VU150 10‰以上
(泥だめ15cm)	土被り0.60m以下-全巻保護
	ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(ﾂｲｽﾄﾊﾟｲﾌﾟ-50mmﾋﾞｯﾁ) T-25
	L型側溝
(ｲﾝﾊﾞｰﾄ施工)	1号ﾏﾝﾎｰﾙ(雨水) 鉄蓋T-25
	PRPφ250(砕石巻)
(ｲﾝﾊﾞｰﾄ施工)	1号ﾏﾝﾎｰﾙ(汚水) 鉄蓋T-25
	PRPφ200(砕石巻)
(泥だめ15cm)	雨水桝φ450→VU150 10‰以上
	土被り0.60m以下-全巻保護
(ｲﾝﾊﾞｰﾄ施工)	汚水桝φ200→VU150 10‰以上
	土被り0.60m以下-全巻保護
	給水管PEPφ20・量水器
	水道管仕切弁φ50
	流水方向
	申請区域

注記）・ﾏﾝﾎｰﾙへの接続には可とう継手を使用すること。
・PRPとは、ﾘﾌﾞ付硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管を意味する。
・本管への接続は支管接合とする。
・各区画における予定建築物は一戸建ての住宅とする。
・開発協議の対象は最終桝から一次放流先までとする。
・管の交差部はｸﾘｱﾗﾝｽを10cm以上確保すること。
・放流先の管底は通常水位以上とすること。
・図面内の高さの表記は標高(T.P.表示)で表している。
・本管上での支管取付間隔は1m以上とする。
・宅内排水管の土被りを20cm以上確保すること。
・取付管の勾配は1%以上とし、断面方向の接続位置は本管の中心線より上方とする。
・ﾏﾝﾎｰﾙでの管きょ接続の削孔同士の間隔(残り代)は内面側で10cm以上確保すること。
・ﾏﾝﾎｰﾙ鉄蓋は浮上防止の高松市型を使用すること。
・電柱は開発道路内に設置しないこと。
・本開発区域に隣接して本開発許可の完了公告日からみなし年数以内に開発行為を行う場合及び本開発区域内の公共施設を変更する場合は、建築指導課と協議すること。
・農道・水路との一体利用はしない。

雨水最終桝→1次放流先(既設排水施設)

桝番号	桝径(mm)	桝深さ(mm)	管種・管径	管延長(m)	管勾配(‰)	放流管底	水路底	常水位	桝天高
①	φ450	1200	VUφ200	1.20	25.0	+0.85	+0.59	0cm	+1.90

開発許可年月日	第　－　号	令和　年　月　日
申請者	株式会社建築家と創る家 代表取締役　佐野　力	
住所・氏名 作製者	高松市三条町弐七八番地壱弐 株式会社高松合同企画 土地家屋調査士・測量士　野田　明良	

縮　尺	1：250